

小牧市まち・ひと・しごと創生総合戦略 事業一覧表（平成30年度）【参考資料4】

基本目標1 持続して発展を続ける産業・経済の確立による雇用の確保

事業名	事業費（円）	事業内容	担当課	主要施策成果 説明書 ページ数
施策1 市内企業の操業支援				
企業立地推進事業	202,106,200	小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、企業立地の推進を図るため、市内に工場等を立地する企業に対する支援を行った。	企業立地推進課	p.158
産業活性化事業	81,948,040	市内企業と市民との交流を図り、地域産業の振興・中小企業者の育成と発展を図った。	商工振興課	p.148
新産業創出事業	49,600,461	小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、各種補助制度の新設や次世代成長産業参入セミナーを開催するなど市内企業の操業支援に加え、企業の新事業展開の促進や創業者支援の取組みを推進することにより、産業振興を図った。	商工振興課	p.150
事業所内保育事業（待機児童解消事業）	0	問い合わせや相談のあった事業所に対し、事業所内保育事業及び企業主導型保育事業等に関する制度概要についての説明を行った。	幼児教育・保育課	—
施策2 企業誘致と産業集積の推進				
《再掲》新産業創出事業	49,600,461	小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、各種補助制度の新設や次世代成長産業参入セミナーを開催するなど市内企業の操業支援に加え、企業の新事業展開の促進や創業者支援の取組みを推進することにより、産業振興を図った。	商工振興課	p.150
《再掲》企業立地推進事業	202,106,200	小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、企業立地の推進を図るため、市内に工場等を立地する企業に対する支援を行った。	企業立地推進課	p.158
施策3 起業・新産業展開への支援				
《再掲》新産業創出事業	49,600,461	小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、各種補助制度の新設や次世代成長産業参入セミナーを開催するなど市内企業の操業支援に加え、企業の新事業展開の促進や創業者支援の取組みを推進することにより、産業振興を図った。	商工振興課	p.150
金融支援対策事業	452,441,160	中小規模商工業者が事業上必要とする資金（信用保証料や利子の一部の補給等）の融通を円滑にし、中小企業の経営基盤の強化を行った。	商工振興課	p.148

小牧市まち・ひと・しごと創生総合戦略 事業一覧表（平成30年度）【参考資料4】

基本目標2 若年世代の希望がかなう結婚・出産・子育て環境の整備
(こども夢・チャレンジNo.1都市の実現)

事業名	事業費（円）	事業内容	担当課	主要施策成果 説明書 ページ数
施策1 結婚・出産・子育ての希望をかなえる支援				
婚活支援事業	184,000	結婚を望む男女に出会いの場を提供する事業に対する補助を行った。	こども政策課	p. 99
母子保健健康診査事業	20,305,666	乳幼児健康診査では、身体発育及び精神発達の確認や疾病の早期発見に努めた。また、保護者へ結果を説明するとともに、育児相談等子育て支援を行った。	保健センター	p. 127
母子保健指導事業	5,400,525	育児不安を取り除き楽しく子育てができるように、また、虐待予防を図るために、育児相談や家庭訪問、健康教育を実施した。	保健センター	p. 126
不妊不育治療等助成事業	4,828,437	＜不妊治療等助成事業＞ 不妊症の検査治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するために、不妊検査、不妊治療及び人工授精（体外受精及び顕微授精を除く）に要する費用の補助を行った。 ＜不育治療等助成事業＞ 不育症の検査治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するために、不育検査、不育治療（保険適用外分）に要する費用の補助を行った。	保健センター	p. 127
家庭児童相談事業	6,035,559	家庭児童に関する専門的な相談指導業務を行い、児童福祉の向上に努めるとともに、児童虐待の早期発見と迅速な対応に努めた。	こども政策課	p. 99
子ども会活動支援事業	2,495,325	子ども会活動の向上と活性化を図るため、活動費の一部を補助した。	こども政策課	p. 99
子育て支援事業	35,439,151	・子育て家庭に対する育児相談及び指導、子育てサークルの育成及び支援、子育てに関する情報の提供等を行い、地域の子育て支援に努めた。 ・児童の保護者が、仕事と育児を両立させ、安心して働くことができる環境づくりや家庭での育児への支援の強化を図るため、育児援助を受けたい者（依頼会員）と育児援助を行いたい者（援助会員）からなる会員を組織し、会員同士で地域における育児援助活動を行った。	こども政策課	p. 101
児童手当支給事業	2,518,461,041	児童手当を支給し、児童の健全育成に努めた。	こども政策課	p. 102
手当支給事業	592,153,460	児童扶養手当及び遺児手当を支給し、ひとり親家庭等の児童の健全育成に努めた。また、ひとり親自立支援員による相談を実施し、ひとり親家庭の自立支援を図った。	こども政策課	p. 103
ひとり親家庭等支援事業	10,992,351	・疾病などによりひとり親家庭等で一時的に生活支援が必要な場合、家庭生活支援員を派遣し、ひとり親家庭等の生活の安定を図った。 ・ひとり親家庭の親が経済的自立を目指し、就職に有利な資格(国家資格)取得のための講座を養成機関で受講した場合に、受講期間について、高等職業訓練促進給付金を支給するとともに、高等職業訓練修了支援給付金を修了後に支給した。 ・ひとり親家庭等のこどもが大学等に入学する際の準備に必要な費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。 ・高校を卒業していないひとり親家庭の父母や児童に、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座受講料の一部を助成した。	こども政策課	p. 104
子ども医療扶助事業	701,532,989	15歳年度末までの子どもに対して医療扶助をし、福祉の増進を図った。	保険年金課	p. 86
母子・父子家庭医療扶助事業	108,692,824	18歳以下の児童を扶養している母子・父子家庭の父母及びその児童に対して医療扶助をし、福祉の増進を図った。	保険年金課	p. 87
低所得者補足給付事業	61,465	世帯収入に応じて教材費など保護者が施設に支払う実費徴収費用の一部に対する補助を行った。	幼児教育・保育課	p. 107
私立保育園委託等事業	637,696,440	私立保育園に対し公定価格に基づく給付費を支給するほか、公定価格には反映されない保育内容等に対する補助金を支払い、施設運営の支援をした。	幼児教育・保育課	p. 107
待機児童解消事業	306,346,800	需用の多い中部地区で新設する保育園及び認定こども園化する幼稚園に対し、整備補助を行い、待機児童の解消に努めた。	幼児教育・保育課	p. 108
保育園施設改修事業（保育園施設営繕事業）	89,303,580	保育環境の改善を図るため、施設の改修工事を行った。	幼児教育・保育課	p. 106
幼稚園助成事業	279,495,688	遊具や教材購入等を対象とした運営費補助を行い、私立幼稚園等の健全な運営を図ったほか、幼稚園児の保護者の負担を軽減するため、市民税所得割額等に応じて各家庭に補助を行った。	幼児教育・保育課	p. 203
特定地域型保育事業	475,610,420	子ども・子育て支援新制度に基づいて小規模保育事業に対し、国が定めた公定価格に基づき施設運営の支援を行った。	幼児教育・保育課	p. 108
認可外保育所支援事業	0	保育を必要とする3歳未満の児童の保育を、一定の基準を満たした認可外保育施設に委託し、保育を必要とする児童の福祉向上に努めるための事業だが、平成30年度は対象となる施設がなく、実績がなかった。	幼児教育・保育課	—
児童クラブ運営事業	263,497,432	就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校1年生から6年生の児童の健全育成に努めた。	こども政策課	p. 100
スクールソーシャルワーカー派遣事業	3,432,441	いじめや不登校の問題を抱える児童生徒に対してカウンセリングや適応指導教室の体制を整備するとともに、その体制を有効に活用するための研修会等を行った。 スクールソーシャルワーカー訪問活動回数 延べ463回	学校教育課	p. 185
病児保育事業	15,601,000	病气中で病状の急変の恐れのない生後6か月から小学校6年生までの児童において、保護者の勤務等の都合により家庭で保育を行うことができない場合に対応するため、市内2箇所の医療機関に委託し、併設された施設にて保育を行うことで、子育て世代の仕事との両立を支援した。	幼児教育・保育課	p. 106

施策2 こどもの夢・チャレンジの応援					
こども夢・チャレンジ推進事業			「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を展開した。	こども政策課	
	市内産業見学会開催事業 （こども夢・チャレンジ推進事業）	156,508	市内在住の小学5・6年生及び中学生を対象に、小牧市の産業の特色を知り、地元への愛着形成と共に、将来の夢を育んでいただくきっかけづくりとして、市内企業の見学や、職業体験の機会を提供した。	こども政策課	p. 215
	コマキッズ ドリームバスギャラリー （こども夢・チャレンジ推進事業）	271,242	ピーチバス、巡回バスの車内に幼稚園児たちが描いた絵を掲示して、こどもの夢を市民と共に共有する機会を提供した。	こども政策課	p. 215
	夢にチャレンジ助成金支給事業 （こども夢・チャレンジ推進事業）	655,417	25歳以下の高校、大学、専門学校等の在籍者を対象に、自らの夢を実現するための計画を募集し、それを審査し、上限30万円を支給することにより、夢へのチャレンジ精神を育む機会をつくり、助成金を交付した。	こども政策課	p. 216
	大学生等海外留学奨学金支給事業 （こども夢・チャレンジ推進事業）	552,250	海外の大学等に留学しようとする大学生等を対象に、国際的な視野を持った人材育成を図ると共に、夢へのチャレンジを育む環境づくりを目的として、奨学金を支給した。	こども政策課	p. 215
	こども夢サポーター制度 （こども夢・チャレンジ推進事業）	1,927	こどもの夢を応援していただける団体・企業をこども夢サポーターとして登録し、「コマキッズドリームプロジェクト」を支援いただいた。	こども政策課	p. 215
	学習支援事業「駒来塾」 （こども夢・チャレンジ推進事業）	1,865,402	経済的理由により学習塾に通えない、家庭環境により家で学習する機会がないなど、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生を対象に、教員OBや教員を志望する大学生など地域の協力を得て、一定レベルの学力が定着できるよう学習支援活動の取組みを実施した。	こども政策課	p. 215
	プログラミング講座 （こども夢・チャレンジ推進事業）	160,000	デジタルのモノづくりを楽しく学ぶことができる、こどものためのプログラミング講座を開催した。	こども政策課	p. 215
児童館の英語事業 （一般事務事業・児童館管理運営委託事業）		1,484,668	児童センター、児童館で英語に関する講座を開催した。	こども政策課	—
こども夢・チャレンジカップU－1 2 （小牧市長杯）開催事業 生涯スポーツ推進事業）		1,500,000	在日海外クラブチーム等によるジュニアサッカー大会として、「こども夢・チャレンジカップU－1 2（小牧市長杯）」を開催した。	スポーツ推進課	p. 232
こども夢・チャレンジ文化事業 （自主文化事業開催委託事業）		2,097,024	子どもたちが夢にチャレンジし、地元で家族や友人に触れ合い、故郷に愛着を持つことを目的に様々な事業を開催した。	生涯学習課	p. 217
まちづくりスクールミーティング（広聴事業）		2,400	中学生、高校生がまちづくりを考えるきっかけとして、まちづくりスクールミーティングを開催した。 ・中学生まちづくりスクールミーティング 市内中学生と市長の意見交換会（参加人数27人） ・高校生まちづくりスクールミーティング 市内高校生と市長の意見交換会（参加人数14人）	広報広聴課	p. 39
こどもレポーター事業（広報等作成事業）		3,198,690	子どもたちやその保護者（子育て世代）が広報こまきを読むきっかけとし、市政への関心を高めるため、子どもたちが「広報レポーター」として市内各所を取材した内容を広報こまきに掲載するとともに、壁新聞として全小学校で掲示を行った。（参加人数7人）	広報広聴課	—
小牧南小学校改築事業（小牧小学校施設営繕事業）		53,481,520	小牧市立小牧南小学校改築協議会を開催し、地元住民等の意見を聴取し、小牧市立小牧南小学校改築基本設計を実施した。	教育総務課	—
小・中学校教育振興設備整備事業		29,996,960	小学校・中学校学習指導要領及び理科教育振興法等に基づき、より効果的な授業展開を可能にするため教材の整備を進め、児童・生徒の発達段階に応じて実際に手に触れさせるなど「わかる授業」の教材整備を行った。	教育総務課	p. 197, 201
小・中学校情報システム管理事業		278,383,430	児童・生徒及び教職員がコンピュータ及びインターネットを利用できる環境整備に努めた。	教育総務課	p. 196, 200
JFAこころのプロジェクト 「夢の教室」開催事業 （特色ある学校づくり推進事業）		6,090,000	トップアスリートなどが「夢先生」として、自らの体験をもとに「夢を持つこと、その夢に向かって努力することの大切さ」などを講義と実技を通じて子どもたちに伝えることで、子どもの人格形成に資するものです。JFA（公益財団法人日本サッカー協会）と協定を締結し、小学5年生全クラスを対象にクラス単位で実施した。	学校教育課	p. 189
≪再掲≫ひとり親家庭等支援事業		10,992,351	・疾病などによりひとり親家庭等で一時的に生活支援が必要な場合、家庭生活支援員を派遣し、ひとり親家庭等の生活の安定を図った。 ・ひとり親家庭の親が経済的自立を目指し、就職に有利な資格(国家資格)取得のための講座を養成機関で受講した場合に、受講期間について、高等職業訓練促進給付金を支給するとともに、高等職業訓練修了支援給付金を修了後に支給した。 ・ひとり親家庭等のこどもが大学等に入学する際の準備に必要な費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。 ・高校を卒業していないひとり親家庭の父母や児童に、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座受講料の一部を助成した。	こども政策課	p. 104
利用者支援事業（子育て支援センター運営事業）		29,152,445	子育て家庭に対する育児相談及び指導、子育てサークルの育成及び支援、子育てに関する情報の提供等を行い、地域の子育て支援に努めた。	こども政策課	p. 101
母子保健型利用者支援事業		6,768,628	安心して、妊娠・出産・育児ができるよう、妊娠届出時から切れ目ない相談支援を実施した。	こども政策課	p. 128
妊婦・産婦・乳児個別健康診査事業		132,652,174	医療機関委託の妊婦健康診査について、14回分の妊婦健康診査受診票及び子宮頸がん検診票を、産婦健康診査については2回分の産婦健康診査受診票を、乳児健康診査については2回分の乳児健康診査受診票と新生児聴覚検査受診票を交付し、妊産婦と乳児の健康管理支援をした。また、妊婦の個別歯科健康診査を実施し、受診しやすい環境を整えた。	こども政策課	p. 128
妊娠・出産包括支援事業		716,000	産後に心身の不調又は育児不安があり家族から支援が得られない産婦とその児を対象に、心身のケアや育児サポートを行い、安心して子育てができるよう産後ケア事業を実施した。	こども政策課	p. 129

小牧市まち・ひと・しごと創生総合戦略 事業一覧表（平成30年度） 【参考資料4】

基本目標3 都市の活力と暮らしの安心の創造

事業名	事業費（円）	事業内容	担当課	主要施策成果 説明書 ページ数
施策1 “まち”も“ひと”も元気ないきいき社会の創出				
桃花台センター地域拠点整備事業	11,988,000	桃花台センター地域拠点整備（測量設計委託）を行い、市街地整備事業を進めた。	都市整備課	p.173
小牧駅周辺整備事業	111,777,160	小牧駅周辺整備（測量設計委託、駅前広場等整備工事）を行い、市街地整備事業を進めた。	都市整備課	p.173
土地区画整理事業関連整備事業	42,637,360	土地区画整理事業に関連する事業を実施した。	区画整理課	p.176
土地区画整理事業特別会計繰出金	1,071,241,000	各土地区画整理事業特別会計へ繰出金を支出し、良好な市街地の形成を図った。	区画整理課	p.176
健康いきいきポイント推進事業	9,081,520	市民が健康づくりに楽しく取り組み、継続できるよう「健康いきいきポイント事業」を実施した。また、夏休み期間を利用して、親子で健康づくりに取り組んでもらえるよう、小学生を対象とした「子ども版健康いきいきポイント事業」を実施した。 自分の健康について後回しになりがちな子育て世代や働く世代が、楽しみながらウォーキングができるよう、小牧市独自のスマートフォン用ウォーキングアプリ「alko」でチャレンジや健康情報を配信し、健康づくりの普及・啓発を図った。	保健センター	p.115
成人保健健康診査事業	263,414,546	成人保健健康診査により、がん・生活習慣病等の早期発見に努めるとともに予防啓発を図った。	保健センター	p.116
街路新設改良事業	250,108,516	小牧市之久田線（第3-2工区）外4路線の道路改良を進めた。	道路課	p.171
施策2 だれもが安心して暮らせる地域づくり				
在宅医療・介護連携推進事業	16,371,458	医療・介護・行政で構成される協議会を開催し、在宅医療・介護連携の課題の抽出や推進のための対応を検討した。 また、「在宅医療サポートセンター」を「在宅医療・介護連携サポートセンター」とし、在宅医療・介護連携体制の充実に向けた支援を行うとともに、市民を対象とした在宅医療・介護連携の普及啓発のための市民講演会や、医療や介護などの多職種を対象とした在宅医療・介護連携のための研修会を開催し、在宅医療・介護連携の推進を図った。	地域包括ケア推進課	p.289
老人福祉施設管理事業	151,931,866	老人福祉センターなどの施設を指定管理制度を活用して管理し、高齢者の健康の増進、教養の向上の機会を提供することにより、在宅生活の支援を行うとともに、必要な改修工事を実施し、適切な維持管理に努めた。また新しい老人福祉センター整備に向け（仮称）第3老人福祉センター基本構想・基本計画を策定した。	長寿・障がい福祉課	p.93
水防訓練実施事業	670,781	災害時の被害を軽減するため、実践的な水防訓練を実施した。	危機管理課	p.51
防災訓練実施事業	1,710,667	災害時の防災体制の確立を図るとともに、防災に関する意識の高揚を図るため、実践的な市民参加型の避難所運営訓練を中心とした防災訓練を実施した。	危機管理課	p.51
災害対策設備整備事業	4,477,789	防災体制の強化のため、災害対策用消耗品の購入を行った。	危機管理課	p.51
災害用備蓄品購入事業	4,317,591	大規模災害に備え、小牧市災害対策備蓄品整備計画に基づき備蓄用非常食を購入しました。	危機管理課	p.51
防犯カメラ設置事業（防犯対策事業）	966,000	商業施設等の駐車場等に防犯カメラを設置する事業者及び道路等の公共空間に防犯カメラを設置する区に対し、防犯カメラ等を設置する際に係る費用の一部を補助した。	市民安全課	p.67
地域協議会設立推進・活動支援事業	10,429,300	地域協議会の設立推進及び活動の活性化のため、地域協議会推進市民会議において議論を深めるとともに、各地域協議会の活動状況や課題などについて情報交換を行う機会として地域協議会代表者会議を開催した。 また、地域協議会が未設立の小学校区において区長や民生・児童委員等の地域の役員を含む地域住民に対し勉強会等を実施し、設立機運の醸成に努めるとともに設立された地域協議会の活動支援を行った。	協働推進課	p.45
支え合いいきいきポイント推進事業	689,450	介護施設や地域のサロン等で、支え合い助け合い活動に参加された「お互いさまサポーター」に対し、市内限定商品券と交換できるポイントを付与した。	協働推進課	p.46
公共交通利用促進事業	19,211,169	各公共交通機関の利便性の向上と利用促進に努めた。	都市整備課	p.71
こまき巡回バス運行事業	351,020,994	交通空白地域のモビリティの向上と公共施設へのアクセスの確保に努めた。 また、8月1日に19コース中10コースにおいてルート・ダイヤ等の改正を行うとともに、次回の再編に向けて、アンケート調査、乗降調査、公共交通地域懇談会を行った。	都市整備課	p.71

小牧市まち・ひと・しごと創生総合戦略 事業一覧表（平成30年度）【参考資料4】

基本目標4 訪れたくなる、住みたくなる小牧の魅力発信

事業名	事業費	事業内容	担当課	主要施策成果 説明書 ページ数
施策1 地域ブランド戦略の推進				
地域ブランド戦略推進事業	9,389,044	地域ブランド戦略の取組の効果測定を行うため、地域ブランド調査を行い、基本戦略の改定を行った。また、小牧市地域ブランド戦略アクションプランを策定し、プランに基づき各種事業を実施した。	シティプロモーション課	p.35
《再掲》こども夢・チャレンジ推進事業		「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を展開した。	こども政策課	
《再掲》市内産業見学会開催事業 （こども夢・チャレンジ推進事業）	156,508	市内在住の小学5・6年生及び中学生を対象に、小牧市の産業の特色を知り、地元への愛着形成と共に、将来の夢を育んでいただくきっかけづくりとして、市内企業の見学や、職業体験の機会を提供した。	こども政策課	p.215
《再掲》コマキッズ ドリームバスギャラリー （こども夢・チャレンジ推進事業）	271,242	ピーチバス、巡回バスの車内に幼稚園児たちが描いた絵を掲示して、こどもの夢を市民と共に共有する機会を提供した。	こども政策課	p.215
《再掲》夢にチャレンジ助成金支給事業 （こども夢・チャレンジ推進事業）	655,417	25歳以下の高校、大学、専門学校等の在籍者を対象に、自らの夢を実現するための計画を募集し、それを審査し、上限30万円を支給することにより、夢へのチャレンジ精神を育む機会をつくり、助成金を交付した。	こども政策課	p.216
《再掲》大学生等海外留学奨学金支給事業 （こども夢・チャレンジ推進事業）	552,250	海外の大学等に留学しようとする大学生等を対象に、国際的な視野を持った人材育成を図ると共に、夢へのチャレンジを育む環境づくりを目的として、奨学金を支給した。	こども政策課	p.215
《再掲》こども夢サポーター制度	1,927	こどもの夢を応援していただける団体・企業をこども夢サポーターとして登録し、「コマキッズドリームプロジェクト」を支援いただいた。	こども政策課	p.215
《再掲》児童館の英語事業※ （一般事務事業・児童館管理運営委託事業）	1,484,668	児童センター、児童館で英語に関する講座を開催した。	こども政策課	—
《再掲》こども夢・チャレンジカップ U－12（小牧市長杯）開催事業※ （生涯スポーツ推進事業）	1,500,000	在日海外クラブチーム等によるジュニアサッカー大会として、「こども夢・チャレンジカップU－12（小牧市長杯）」を開催した。	スポーツ推進課	p.232
《再掲》こども夢・チャレンジ文化事業 （自主文化事業）	2,097,024	子どもたちが夢にチャレンジし、地元で家族や友人に触れ合い、故郷に愛着を持つことを目的に様々な事業を開催した。	生涯学習課	p.217
《再掲》 JFAこころのプロジェクト 「夢の教室」開催事業 （特色ある学校づくり推進事業）	6,090,000	トッパススリートなどが「夢先生」として、自らの体験をもとに「夢を持つこと、その夢に向かって努力することの大切さ」などを講義と実技を通じて子どもたちに伝えることで、子どもの人格形成に資するものです。JFA（公益財団法人日本サッカー協会）と協定を締結し、小学5年生全クラスを対象にクラス単位で実施した。	学校教育課	p.189
歴史館施設管理事業	29,181,614	歴史館の施設管理を（一財）こまき市民文化財団に委託して適切な展示と管理に努めました。歴史館の魅力の向上を目指し、企画展示を実施したほか、多客時を中心にガイドボランティアを配置した。	生涯学習課	p.221
史跡小牧山整備事業	174,511,735	史跡小牧山整備計画基本構想に基づき策定された史跡小牧山主郭地区整備基本計画により、主郭地区（山頂から中腹までの曲輪群）の整備を進めるために、整備資料の収集を目的とした発掘調査を実施して、石垣の概要、遺存状態を明らかにした。 また、発掘調査の成果を紹介するため、現地説明会を実施した。	小牧山課	p.221
史跡センター施設整備事業	710,463,258	小牧山城史跡情報館の建設に係る工事を実施するとともに、施設内の469.5㎡を対象に展示制作を行った。また、事務用備品等を購入した。	小牧山課	p.230
施策2 市内外の活発な交流の推進				
《再掲》地域ブランド戦略推進事業	9,389,044	地域ブランド戦略の取組の効果測定を行うため、地域ブランド調査を行い、基本戦略の改定を行った。また、小牧市地域ブランド戦略アクションプランを策定し、プランに基づき各種事業を実施した。	シティプロモーション課	p.35
観光推進事業	41,252,369	小牧市観光振興基本計画に基づき、観光推進施策を展開し、（一社）小牧市観光協会をはじめ関係団体等と連携して、観光事業やPR活動を行った。	シティプロモーション課	p.154
小牧市民まつり開催委託事業	36,700,000	市民相互の融和を深め、文化をはぐくみ、市民でつくるまちづくりを推進するため、「ふれあいの輪をひろげよう」のテーマのもと、市民総参加のまつりを開催した。二日間とも天候に恵まれ、多くの来場者となった。	シティプロモーション課	p.156
平成夏まつり支援事業	23,441,871	中心市街地の活性化と創造性あふれる魅力あるまちづくりを推進するため、平成夏まつりを支援した。 一日目は台風のため中止となったが、二日目は予定通り開催した。また、翌年度以降どのようなまつりを行うかを話し合う、夏まつり検討ワークショップを行った。	シティプロモーション課	p.156
施策3 若年世代の定住促進				
《再掲》地域ブランド戦略推進事業	9,389,044	地域ブランド戦略の取組の効果測定を行うため、地域ブランド調査を行い、基本戦略の改定を行った。また、小牧市地域ブランド戦略アクションプランを策定し、プランに基づき各種事業を実施した。	シティプロモーション課	p.35
定住促進啓発事業（広報等作成事業）	787,968	市内外に「住みやすいまち小牧」をPRするため、名鉄小牧線の車両ドア横に定住促進のポスターを掲示した。	シティプロモーション課	—
三世代同居・近居住宅支援事業	25,583,000	親の住む小牧市内に新たに三世代同居若しくは三世代近居をするための住宅新築等にかかる経費の一部を補助した。	都市計画課	p.160